ヴェラクー: 射撃スポーツに対するチャンピオンの考え方

2013年11月6日投稿

いったい世間では、射撃をする人(シューター)たちをどのように見ているのでしょう?おそらく喋り方に訛りがあり、トラックを運転していて迷彩にビビッドなオレンジ色のベストを着た中年男性だと思われているかもしれません。これが世間の画一的な捉え方でしょうか? それとも私たちがそのように思い込んでいるだけでしょうか?

私が射撃を始めた頃は、まさにそんな人たちが多かったです。しかし、現在では、そのようなタイプの人は少なくなりました。私もオレンジのベストを除いては、そういうタイプのシューターではありません。私のクローゼットは、オレンジ色で埋め尽くされています。あと喋りも少しだけ訛りがあって、たまにトラックにも乗りますけど。

スポーツとしての射撃は、より多くの多様性を育むように変化しています。2005年のギャラップ世論調査によると、当時はわずか13%の女性が銃器を所有していましたが、2011年には23%に増加しました。アメリカの国立射撃スポーツ財団によると、年代構成はかつてなく若くなってきていて、66%の新規の銃器所有者は、18歳から34歳のカテゴリーに属し、37%の新規のシューターは女性です。

写真提供: シュンチュー

女性が射撃大会に参加するべき理由

本来、女性は、生まれながらに射撃の素質を持っています。一般的に、新しいスポーツを始める時には、そのスポーツに関してわずかな知識しか持っていません。これから素晴らしいストーリーが書き込まれる、白紙のノートのような状態です。そして、素晴らしい教えや分かりやすいレッスンを受けながら、基礎を固めていきます。素晴らしいインストラクターは、基礎をきちんと固めてくれます。私は運良く初心者の段階で、何人もの忍耐強く、素晴らしく有能なインストラクターに、付いていただくことができました。今では彼らは私の友人であり、射撃のパートナーです。

主に、女性の生徒は忍耐強い傾向があり、褒められたり助けられるようなことがなくても、長時間に渡って座り続け、練習し続けることができます。その忍耐力こそが、射撃スポーツには重要なのです。おそらく、射撃をやる上で最も強力な力になります。

そして2番目の強みは、目標を達成する能力です。すべてのシューターは、自身の成功の定義を持っています。入賞やパーフェクトスコア、安全や信頼など、どんなことでも良いので目標を立てましょう。

写真提供: シュンチュー

競技に出場し、シューターとしての目標を達成する

1. 自分の将来のビジョンと、そこに至るまでの道筋を設定する。今の自分の能力を書き出し、これから身につけたい能力と、達成したい夢を書き出す。これらの範囲は、すぐにとりかかれる練習から、将来参加する競技大会にまで及ぶ。

- 2. 自分の最終目標を忘れないこと。最終段階まで辿り着いたら、きちんとゴールまでやり遂げること 。それでこそ、自分自身に勝ったことになります。
- 3. 忍耐と練習が、目標を達成させます。スキルを上げるためには、頻繁に多くの練習をしなければなりません。精神を征することと何ら違いはありません。大会の大きさや知名度に関係なく、公の場で撃つたびに、自分の競技のマイレージを増やすことで、競技の神経を強くします。

写真提供: シュンチュー

これらのヒントが私に有効だった理由

私が射撃を始めた頃は、私の夢はチャンピオンになることではありませんでした。それは遥か遠くのことのように見えていたのです。ただ標的のグループを撃ち、各セッションごとにスキルが上達すれば良いと考えていました。やっていくうちに、10時間かけてわずかな向上があることに気がつきました。この小さな前進が、私自身へのご褒美でした。

競技に参加するようになってからの私の目標は、競技で最後まで残ること、それが全てでした。トロフィーを獲得したり表彰台で私の名前を呼ばれることなど、夢にも思っていませんでした。ただ冷静さを保ち、きちんと息をすることを忘れないように心がけていました。

最初の数年間は、馬鹿げていると思われていたかもしれません。プライドが傷ついたり、自我を虐げることも頻繁にありました。しかし、私の心は折れることなく、次第にそれに慣れていきました。恐怖に直面する機会が多いと、恐怖に対する免疫がつくということに気がついたのです。競技の神経を構築することに数年を費やしました。正直に言いますと、今でも新しい環境や場所、人には恐怖を感じます。しかし、自分自身の初心に帰り目標を思い出すのです・生き残ること。そしてそこに、平穏を見つけます。

写真提供: シュンチュー

ミスをしたり不意を突かれることに動じない強さがあれば、それが最強の状態です。笑顔で毅然と振る舞っていれば、たとえあなたが動揺したとしても、誰もそれを知る由はありません。

これらの小さなアクションが、あなたを再び戦いに戻し、自分自身を試す勇気を与えます。将来的には、かつて自分で夢見ていた以上の結果を成し遂げることも可能でしょう。しかし、目標を達成するためには、偉大なアスリートに共通する要素を切り開かなくてはなりません - 彼らは完璧主義者です。偉大な競争相手は強く、決定力があり、詳細に計画を立て、自制心を大切にし、純粋な強さを持っています。彼らは肉体的にも精神的にも強いのです。

射撃では身体の大きさは関係ありません。心と精神の大きさが左右するのです。チャンピオンは、わずかな向上のためにでも何時間も練習に費やします。自身が持つスキルの頂点に達した時でさえ、更なる将来の目標へ向けて自分自身を試し続けます。最近では、射撃のチャンピオンは、男性に女性、若者からお年寄りまでいます。すべてのチャンピオンに唯一共通していることは、彼らが強い心の持ち主だということです。

ヴェラクー

ヴェラクーは、アメリカ国内のアクションピストル女子の部で8回優勝しており、世界でも2回個人タイトルを取得しています。最近では、2012年9月に開催された、ドイツのNRA世界アクションピストルチャンピオンシップにおいて、女子チーム(ペアー)で金メダルを獲得しました。ヴェラは、1999年以来、アメリカのアクションピストル射撃チームに所属していることを誇りに思っています。また、スポーツシューティングに対する愛情とともに、文化的な期待にも応えられるよう挑戦しながら、アスリートとして競技を行うことへのプレッシャーを分かち合うことに、情熱を燃やしています。